

事業概要書

事業テーマ	表現ガイドライン又はワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットの改訂版の作成
1 背景	男女共同参画社会の形成に寄与するため様々な施策を展開している中で、行政刊行物等の掲載内容が固定的な性別役割分担意識に基づいた表現にならないよう表現ガイドラインを作成するほか、ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットを作成し、意識啓発を行っている。これらの資料を市民の視点や社会情勢なども踏まえ、最新の内容に更新するとともに市民への啓発も行う必要がある。
2 現状と課題	<p>(現状) 表現ガイドラインは平成23年度、ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットは平成20年度以降、大幅な見直しが行われていないことから最新の情報に更新する必要がある。</p> <p>(課題) 近年は性的マイノリティなど多様化する性に対する差別的表現への配慮も重要であり、様々な視点から差別的表現かどうかを検討する必要がある。また、ワーク・ライフ・バランスの推進についても、女性活躍や男性の働き方改革、家事・育児・介護参画など多様な働き方・生き方が求められている。</p>
3 市が希望する提案イメージや役割	<p>(提案イメージ) 表現ガイドラインやワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットの改訂版の作成</p> <p>(市の役割) 改訂版の確認、打合せ場所の確保、資料印刷など</p> <p>(市民の役割) 内閣府や東京都、他自治体の表現などの動向を踏まえ、市民目線で作成する。</p>
4 想定する提案	固定的な性別役割分担意識に基づいた表現などにならないよう意識啓発ができる表現ガイドラインの作成やワーク・ライフ・バランスの取組事例などを掲載した啓発パンフレットの作成。
5 その他留意点	
6 担当者からのメッセージ	普段、何気なく使用する表現であっても、受け取る相手によっては差別的表現に受け取られる場合もあり、慎重に検討していく必要がある。また、ワーク・ライフ・バランスを推進するため情報発信ができる方の力を借り、より良いものを作成したい。
7 担当課	市民協働推進部地域コミュニティ課男女共同参画推進係 電話:042-351-4600 E-mail: danjo@city.fuchu.tokyo.jp